


カードリーダーのみで就業履歴を蓄積できる“ロギング機能”の対象カードリーダーを追加しました

- ・“ロギング機能”は、カードリーダーに就業履歴を一時蓄積する機能です。
- ・先般リリースしたDragon_BLE(2023年7月31日 Windows版,10月30日 iOS)、BNR01(12月18日 Windows版)に続き、BNR01 iOS版をリリースします。
- ・この機能を活用すれば、現場にはカードリーダー(名刺サイズ)さえあればよく、パソコン等は不要となるため、現場での置き場を気にする必要がなくなります。
- ・戸建住宅・リフォーム等の現場、舗装工事など詰所等を設けない現場、複数の小口現場を現場管理者が巡回する現場のほか、大規模工事の現場でも朝礼などの際に技能者がその場でタッチするなど、様々な活用が期待されます。

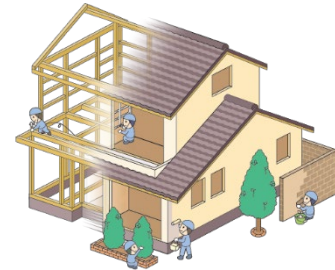
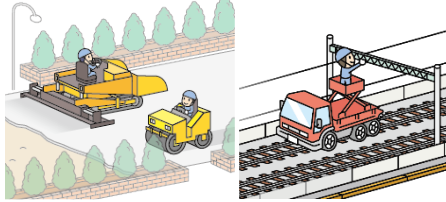
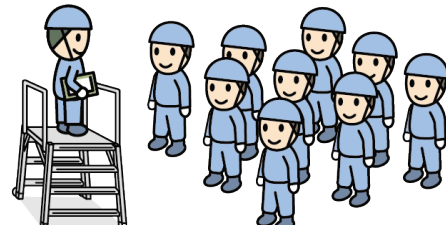
【使用方法】

<p>従来機能</p>  <p>現場毎に、iPad等とカードリーダーを設置 ⇒置き場が必要</p>	<p>ロギング機能</p>  <p>現場ではカードリーダーのみ ⇒置き場を気にする必要なし (例えば、管理者が胸ポケットに入れて持ち歩いてよい)</p> <p>[事務所]</p> <p>事務所に行った際に、iPad等につなげばよい</p>
--	--

ロギング機能を活用すると

カードリーダーの就業履歴の蓄積上限である2,730件を超えなければ、それまでの間はiPad等(「建レコ」をインストールしたもの)につなげる必要はありません。(そのため、山奥の現場など通信回線が届かない場所でも利用できます。)

【利用現場例】

<p>戸建住宅・リフォーム</p>  <p>小規模な現場でiPad等を常設しておくことは、スペース的にもコスト的にも困難</p>	<p>舗装工事・軌道工事</p>  <p>詰所等を設けず、作業場所が日々変わるためiPad等の常設が困難</p>	<p>大規模現場(朝礼)</p>  <p>朝礼などの際に、技能者にその場でタッチしてもらうことも可能</p>
---	--	---

【ロギング機能対象カードリーダー】

建レコに対応している2種類(各Windows版とiOS版の2版あり)のカードリーダーについて、予定していたリリースが全て完了しました。

カードリーダー名(2種類)	蓄積履歴数		
	Windows版	iOS版	
Dragon_BLE	2023年7月31日リリース済	2023年10月30日リリース済	2,000件
BNR01	2023年12月18日リリース済	今回リリース	2,730件

今回リリースするロギング機能の利用環境

- ・カードリーダー : BNR01
⇒既にBNR01をお持ちの場合は、Dragon_BLEの時とは異なり、そのままご利用できます。
⇒新たに購入する場合は、[こちらのECサイト](#)から購入できます。
- ・建レコバージョン : 1.2.20以上 (無料でダウンロード可能)
※2024年3月17日以前にダウンロードした「建レコ」は、バージョンアップが必要
- ・OS : iOS16,17



BNR01

【操作手順書】

建レコのダウンロード方法や、ロギング機能の使用方法については、[こちら](#)の操作手順書をご確認ください。